

愛知県総合教育センター概要（令和8年度版）

○ 全体概要

- 所在地 愛知県岡崎市美合町字並松1番80
- 沿革 昭和23年6月 愛知県教育文化研究所事務所を県庁内に設置
昭和49年10月 愛知県教育センター設置（東郷町）
平成12年4月 愛知県総合教育センターに改称
（情報処理教育センター及び農業教育共同実習所の機能を総合教育センターに移管）
平成19年3月 情報教育東海所及び情報教育豊橋所廃止
令和8年4月 岡崎市美合町に移転開所

- 敷地面積 21,158.86㎡
- 建物面積 本館はじめ5棟 延べ7,201.66㎡

○ 愛知県総合教育センター条例（抄）

- 第1条 教育の振興を図るため、センターを岡崎市に置く。
- 第2条 センターは、次に掲げる事業を行う。
- （1）教育に関する専門的、技術的事項の研究に関すること。
 - （2）教育関係職員の研修に関すること。
 - （3）教育相談に関すること。
 - （4）教育に関する情報の収集及び提供に関すること。
 - （5）生徒の実習に関すること。



センター外観（岡崎市美合町）

○ 教育研究調査事業

- 研究調査事業〔令和7年度〕
2領域8研究主題（教育課程及び学校の諸課題 5件、教科等の指導の充実 3件、延べ17研究、研究協力委員参加者延べ243人）
- センター発表会〔令和7年度〕
オンライン参加者数 330人（義務96人、県立173人、教育委員会・発表関係者等61人）
オンデマンド動画配信視聴回数 2,205回
- 研究紀要発行数
第1集（昭和25年）～第115集（令和7年） センター学校支援研究課ウェブサイト掲載
- 研究相談及び地区研究会・研修会等への指導助言〔令和7年度〕
※教育研究サポートデスク「出前講座」を含む

（上欄は件数、下欄は対象人数。各課合計）

生徒指導	教科指導	進路指導	家庭教育	特別支援教育	教材制作	教育相談	道徳教育	審査発表	情報教育	その他	合計
21	212	0	0	46	0	31	2	3	27	53	395件
1,215	6,756	0	0	1,030	0	2,350	80	400	4,526	1,782	18,139人

○ 図書資料室〔令和7年度〕

開館日数	入館者数	利用図書冊数
204日	646人	1,301冊

○ 教育研究サポートデスク研究相談・資料紹介件数〔令和7年度〕※「出前講座」を含まない

小学校	中学校	高等学校・特別支援学校	その他	合計
39	14	8	14	75校

○ 教育関係職員研修事業

1 研修内容に関する重点事項

- 学び続ける教員を支援し、素養や指導力、マネジメント力など、一人一人の資質・能力の向上及び高め合う教員集団（組織）の醸成に資する。
- 学校が直面している教育課題の解決や、教育活動の活性化と充実に資する。
- 急速な社会の変化に伴う教育改革の推進に対応する。
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けたICTの効果的な活用に資する。

2 事業内容

- キャリア・アップ研修（教員育成指標を踏まえた教職経験に応じた研修やキャリアに応じた研修）、リーダー研修（学校や地域をリードする教員養成研修）、スキル・アップ研修（自由応募制による専門的な知識・技能を補完する研修）を、体系的に実施する。
- 教員サポートシステムを運用し、研修の申し込みや受講履歴の確認など充実に資する。

研修講座数及び受講者数（延べ人数）〔令和7年度〕

種別		講座数	受講者数
教育職員	キャリア・アップ研修	42	24,892人
	リーダー研修 （内、長期の研修の実人数）	11 (5)	1,077人 (38人)
	スキル・アップ研修	11	753人
	小計	64	26,722人
事務職員等		8	743人
合計（eラン単独は除く）		72	27,465人
eラーニング研修		111	32,843人

○ 教育相談事業

- 1 このころの支援相談（児童生徒、保護者、教員等）〔令和7年度〕
不登校の相談が最も多く（面接相談の40%、電話相談の13%）、性格に関する相談も多い。
(1) 面接相談（1回につき初回80分、継続50分、心理検査は120分）
来所者総数 197人（小学校61人、中学校93人、高校43人、その他0人）
(2) 電話相談（1回につき30分程度）
電話回数 642回（小学校154回、中学校134回、高校265回、その他89回）
- 2 教育関係職員相談〔令和7年度〕
セクシュアル・ハラスメント 3回、パワー・ハラスメント 63回
- 3 発達支援相談〔令和7年度〕
指導・支援の相談が最も多く（74.1%）、障害の程度、進路・適性が続く。
(1) 面接相談（1回につき約90分、心理検査を実施する場合は120分）
・相談ケース数 146ケース（内訳：就学前13、小学生84、中学生28、高校生21ケース、障害別では、自閉症・情緒障害が全体の25.5%、未受診・その他が全体の60.4%を占める）
・年間相談回数 581回
・来所者総数 821人
(2) 電話相談 年間相談回数 351回
(3) 出張相談 年間相談回数 80回
- 4 愛知県教育支援センター（ステップステーションみらい）の運営
・不登校支援に係る効果的な情報を収集するとともに、情報発信やコンサルテーション等のセンター的機能を果たすことにより、県内市町村の教育支援センターや小中学校の不登校支援に係る組織の機能を高める。
・在籍校や地元の不登校に係る支援機関等の補助的機関として、小中学生等の不登校児童生徒を支援する。
- 5 あいちインクルーシブ教育システムサポートセンターの運営
・県内全校種の教員を対象として、障害特性や一人一人の教育的ニーズに応じて支援・指導を行うことのできる幅広い専門性を身に付けるとともに、インクルーシブ教育システムを推進する学校・教職員を支援する。

○ 教育情報収集・提供事業

- 1 愛知県教育情報システム（AIES）
全国の教育論文や教育関係図書等のデータベースで、センターウェブページから検索利用が可能
登録データ 約46万件、閲覧数 年間約5千件〔令和7年度〕
- 2 教育用コンテンツの公開
センター研究調査事業等でまとめた研究成果をウェブページで公開
教科指導教材や情報関係資料などを情報発信

○ 生徒実習事業

農業教育共同実習所（農業教育）

1 施設概要

- 所在地 愛知県安城市池浦町丸田172番1
- 沿革 昭和57年11月 農業教育共同実習所開所
昭和57年12月 生徒宿泊実習開始（県下10校、食品科学科を除く2年生全員が対象）
昭和58年7月 教職員研修開始
平成4年4月 食品科学科生徒も宿泊実習開始（県下10校、2年生全員が対象）
- 敷地面積 18,314.31㎡
- 建物面積 管理棟はじめ7棟 延べ2,094.01㎡

2 事業概要及び参加者数（延べ人数）〔令和7年度〕

種別	内容	参加者数
農業機械宿泊共同実習	農業に関する学科及び系列を置く高校9校1校舎28クラス4系列の2年生を対象に、トラクタ・施工用機械運転とエンジン分解・組立の宿泊実習を実施	2,589人
生徒資格取得講習	農業に関する学科及び系列の3年生希望者を対象にした小型車両系建設機械やフォークリフトの運転、大型特殊自動車運転技能講習、農業機械技術講習を実施、2年生希望者を対象にした農業機械技術検定1級実技試験を実施	74人
教職員研修	安全教育実技講座（大型特殊自動車運転講座）、刈払機安全衛生教育講座、農業技術講座を実施	76人